

園芸市場情報

平成31年3月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

3月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を下回るか！

果実類は、入荷量は前年を上回り、相場は前年を下回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

<今月の写真>

* 生産者主体の花き市場におけるセールスプロモーション *

平成31年2月8日(金)に千葉県花き園芸組合連合会が中心となり、(公社)千葉県園芸協会、全国農業協同組合連合会千葉県本部、千葉県と連携の下、東京都中央卸売市場北足立市場内(株)第一花きの競り場において本県産花きのPRを行いました。

本県産の花き類が出荷最盛期を迎えるこの時期に合わせ、生産者が主体となりPRを行うことは、大変有意義な事です。

市場におけるPRとともに、都内の花き店舗においても展示販売を行い、フラワーバレンタインとそれに続くホワイトデーに向けたPR活動を展開しました。



上段：競り場におけるPR

下段左：競り場に設置されたディスプレイ

下段右：店舗における販売風景

CONTENTS (目次)

I 青果情報	1項
2月(中旬まで)の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
3月の見通し	
今月の青果物 特集「なばな」	
II 花き(切花)情報	6項
2月(中旬まで)の経過(販売経過、品目別経過)	
3月の見通し(ガーベラ・ストック)	
1月の入荷量と単価の経過 <確定値>	
III 千葉県内市場における園芸品の市況概況	7項
1月の青果物と花き	
IV やっちゃんば閑話	8項
「売り込み」	
V 首都圏掲示板	9項
君津の花のトップセールスを開催	
県試験場生まれのブランド果実	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ± 16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 1月下旬～2月中旬までの経過

気象	<p>前線を伴った低気圧が日本列島や南岸を通過し、関東、東海の一部で降雪があるなど、天気が周期的に変化した。北日本や日本海側では、平年より残雪が少ない地点が多かった。</p> <p>気温は、全国的に平年より高い傾向だったが、北日本では2月2～3半旬にかけて平年をかなり下回った。</p> <p>降水量は、九州、四国地方及び近畿、中国地方の一部で多く、北関東を中心に東日本で少なかった。</p> <p>日照は、東日本以西では、日本海側で多く、太平洋側で少なくなった。</p>
----	--

野菜類

入荷量	<p>東京都中央卸売市場へは、関東産、西南暖地産を中心に入荷した。</p> <p>前年が多かった「きゅうり」、北海道の貯蔵量が少ない「たまねぎ」など一部の品目は前年を下回ったが、「だいこん」「キャベツ類」「レタス類」など多くの品目で少なかった前年を上回る入荷量だった。</p> <p>野菜全体では、1月下旬から2月中旬の入荷量は123,436 t（前年比104.7%）と前年をやや上回った。</p>
相場	<p>潤沢な入荷により不足感がないことから、価格は、「はくさい」が前年比24.6%、「キャベツ類」同42.3%、「だいこん」同47.4%、「にんじん」同55.2%、「レタス類」同60.1%など多くの品目で高騰した前年を大幅に下回った。</p> <p>野菜全体では、1月下旬から2月中旬の価格は236円（前年比76.2%）と高かった前年を大幅に下回り、平年も下回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「みかん類」「りんご類」「かんきつ類」「いちご類」を中心に出回った。</p> <p>「みかん類」は裏年だった前年を大幅に上回る入荷量となった。「かんきつ類」は生育が良く、順調な入荷となった。「いちご類」は2月上中旬に各産地からの入荷が増えた前年と比べると、入荷量は大幅に少なくなった。</p> <p>果実全体では、1月下旬から2月中旬までの入荷量は38,699 t（前年比107.3%）と前年をかなり上回った。</p>
相場	<p>価格は、「みかん類」は裏年だった前年をかなり下回った。「りんご類」は、昨年の台風により下位等級比率が高く、前年をかなり下回った。</p> <p>果実全体では、1月下旬から2月中旬までの価格は463円/kg（前年比95.8%）と前年をやや下回った。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

平成31年1月下旬～2月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	開市日数 本年8日・前年7日				開市日数 本年7日・前年8日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年22日・前年22日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	44,941	119.8	235	79.1	39,408	90.0	242	77.4	39,088	106.9	230	72.4	123,436	104.7	236	76.2
うち外国産	1,375	89.3	262	99.5	1,340	65.1	263	100.9	1,247	69.7	247	100.5	3,962	73.6	257	100.4
果実総量	15,022	129.9	446	93.7	12,745	93.2	464	97.7	10,932	101.1	486	96.6	38,699	107.3	463	95.8
うち外国産	1,211	108.7	236	105.9	1,133	86.9	233	107.7	1,021	87.6	234	106.2	3,365	93.9	234	106.7

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	3,998	130.2	67	42.5	3,317	89.8	93	55.5	3,519	114.2	81	45.4	10,834	110.0	79	47.4
にんじん	2,979	140.0	93	55.0	2,160	83.3	94	52.3	1,880	84.8	107	60.3	7,019	101.2	97	55.2
はくさい	5,320	127.3	35	22.6	4,616	81.6	42	25.8	4,745	115.3	41	26.0	14,680	105.2	39	24.6
キャベツ類	4,858	116.1	106	61.9	4,951	102.5	100	44.9	5,209	131.8	74	27.8	15,018	115.8	93	42.3
ほうれんそう	547	137.6	495	64.4	483	103.3	505	66.9	525	106.3	410	68.8	1,555	114.4	469	66.9
ねぎ	1,995	135.0	237	65.6	1,519	92.6	297	70.4	1,425	106.2	314	77.1	4,940	110.7	278	69.9
レタス類	2,588	131.3	230	69.5	2,256	109.6	228	58.1	2,393	129.4	198	53.9	7,238	123.1	219	60.1
きゅうり	1,826	116.0	425	89.5	1,480	81.4	379	89.1	1,393	74.7	367	106.1	4,700	89.4	393	95.5
なす	507	99.1	526	110.0	439	79.9	531	103.6	501	97.4	494	96.0	1,447	91.8	516	102.8
トマト	2,035	110.6	337	100.0	1,699	89.9	360	100.1	1,663	96.0	376	96.1	5,397	98.8	356	98.4
ピーマン	501	112.1	754	98.4	477	93.3	727	90.6	500	100.1	709	92.3	1,477	101.4	730	93.7
さといも	225	111.3	329	113.4	185	77.5	340	108.4	160	89.0	333	102.8	570	91.9	334	108.0
ばれいしょ類	3,154	115.8	115	91.8	2,654	80.3	110	85.9	2,540	103.3	104	77.2	8,348	98.3	110	85.3
たまねぎ	3,456	96.5	153	132.5	3,323	78.3	154	131.2	2,878	88.4	163	131.0	9,657	87.2	156	131.5
生しいたけ	261	119.1	1,047	94.8	226	87.9	999	90.6	204	96.1	1,020	97.1	692	100.4	1,024	94.1
かぼちゃ	790	98.4	209	117.1	750	76.4	191	108.9	648	71.6	163	112.2	2,188	81.3	189	113.9
さやえんどう	64	165.7	1,045	85.3	54	106.1	1,158	79.2	50	108.2	1,032	71.2	167	123.8	1,077	77.5
かんしょ	1,231	115.9	230	107.3	1,058	89.9	231	103.5	954	96.1	234	104.7	3,243	100.3	232	105.0
かぶ	428	121.0	143	75.1	393	100.9	155	76.8	431	129.4	140	67.4	1,253	116.3	146	72.9
ごぼう	263	96.4	399	121.8	265	97.3	369	103.5	215	95.9	388	104.1	743	96.6	385	109.7
こまつ菜	384	136.9	387	51.7	335	105.7	391	54.8	366	116.9	328	63.7	1,086	119.2	368	56.2
こねぎ	151	124.5	760	77.4	127	94.1	727	71.9	136	123.3	719	62.9	414	113.0	736	70.7
糸みつば	50	113.6	489	83.6	55	94.9	434	68.9	48	102.5	373	75.8	152	102.8	433	75.5
しゅんぎく	111	108.9	638	72.3	104	96.1	640	67.9	95	98.7	565	77.2	310	101.2	616	72.0
にら	276	116.2	787	84.8	241	93.7	800	76.1	263	113.3	744	68.7	779	107.3	776	76.1
セルリー	285	104.5	201	70.8	276	93.4	195	67.8	276	101.6	202	65.9	837	99.7	199	68.2
カリフラワー	106	113.8	303	102.4	99	144.0	333	78.7	100	120.0	271	71.5	306	124.4	302	84.0
ブロッコリー	885	129.9	430	86.5	939	166.6	422	65.7	1,043	201.5	338	60.1	2,868	162.7	394	70.0
サラダな	30	119.5	417	54.0	28	101.8	438	54.9	30	116.1	362	44.9	88	112.2	405	51.1
パセリ	24	149.4	817	63.1	18	100.3	893	62.7	18	110.2	853	68.3	60	118.9	851	64.1
チンゲンサイ	139	124.8	295	58.6	132	98.1	305	55.5	129	99.3	297	69.2	401	106.4	299	60.4
ミニトマト	610	123.6	652	87.3	532	85.9	661	92.3	490	96.7	675	97.0	1,632	100.8	662	92.0
いんげん	103	94.0	763	90.7	104	83.7	747	92.6	94	97.6	755	83.3	301	91.2	755	89.1
そらまめ	33	155.1	752	82.2	37	169.7	787	74.4	62	325.9	624	50.9	132	212.4	702	66.2
やまといも	54	132.6	554	86.9	46	97.4	545	86.5	46	105.5	527	84.6	146	111.0	543	86.1
根しょうが	114	119.2	573	102.3	89	93.3	573	101.2	86	93.9	587	104.7	289	102.3	577	102.7
マッシュルーム	59	126.2	865	95.6	48	89.1	888	95.2	49	101.7	902	98.3	156	104.9	884	96.1

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	5,391	155.6	318	86.2	4,109	112.9	345	94.6	2,519	111.0	356	100.6	12,019	128.2	335	92.1
(ハウスみかん)	0	-	0	-	6	-	1,149	-	17	325.9	1,145	108.7	23	435.3	1,146	108.8
(早生みかん)	152	75.5	587	136.9	94	79.9	643	109.7	29	127.9	554	133.5	275	80.4	603	125.0
かんきつ類	3,553	125.6	332	92.0	3,511	93.3	328	92.0	3,463	105.3	332	93.4	10,528	106.5	331	92.5
りんご類	2,757	121.3	281	94.2	2,274	82.1	280	93.0	2,310	109.4	280	91.0	7,341	102.6	280	92.8
(ふじ)	2,307	127.2	277	95.9	1,941	86.2	278	92.1	1,968	113.0	272	88.1	6,215	107.0	276	91.9
いちご類	1,511	115.1	1,490	103.7	1,408	85.1	1,489	107.3	1,350	78.8	1,521	113.9	4,269	91.2	1,500	108.5
(とちおとめ)	828	118.8	1,375	105.4	753	79.8	1,376	109.7	665	73.6	1,388	114.7	2,247	88.3	1,379	110.1
(あまおう)	206	103.1	1,816	99.6	209	92.0	1,769	95.6	234	81.3	1,777	105.8	649	90.8	1,786	100.7
メロン類	113	108.2	1,167	142.3	105	59.0	1,144	158.9	95	70.4	1,216	176.9	313	75.0	1,174	159.9
(アールスメロン)	65	94.9	1,575	154.8	53	60.0	1,653	154.0	50	93.3	1,788	142.6	168	80.0	1,663	151.0
(すいか大王)	17	98.9	307	84.4	16	57.1	336	114.2	16	109.0	333	79.2	49	82.0	325	94.1
すいか類	17	98.9	307	84.4	19	64.9	427	127.7	21	112.6	426	87.9	58	87.4	391	101.6
日本なし類	22	116.8	291	93.5	9	145.0	355	96.6	1	16.7	371	111.1	32	100.7	312	95.3
ぶどう類	48	214.3	684	91.7	38	252.3	581	97.8	33	275.3	526	96.0	118	240.6	607	93.2
かき類	161	73.6	400	113.2	64	48.3	399	109.6	45	88.9	409	130.3	270	67.2	401	114.0

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	1,265	127.0	65	40.2	1,007	90.1	95	57.9	1,116	125.8	88	50.2	3,389	112.9	81	48.9
にんじん	2,464	155.1	96	56.0	1,748	92.5	97	52.6	1,433	85.7	112	60.9	5,645	109.6	100	55.7
キャベツ類	828	125.9	110	72.2	1,125	158.7	99	56.2	1,352	231.7	67	29.7	3,305	169.5	89	48.5
ほうれんそう	69	138.9	444	65.6	60	91.3	440	68.8	67	91.5	355	71.2	197	103.9	412	69.4
ねぎ	751	132.6	251	64.8	558	79.5	309	69.5	607	99.2	326	75.1	1,915	101.9	292	68.8
レタス類	167	88.4	225	71.3	146	63.9	232	59.5	157	75.4	186	55.7	470	75.2	214	61.4
きゅうり	366	130.7	405	89.6	280	79.6	369	91.1	217	57.5	358	112.3	863	85.5	382	98.9
トマト	86	104.5	327	95.3	70	90.3	341	93.6	77	94.8	356	95.5	232	96.7	341	94.7
さといも	39	83.3	319	114.0	46	65.0	322	101.9	44	73.4	312	102.9	129	72.6	318	105.1
かんしょ	656	115.9	215	107.4	586	94.8	221	106.2	532	100.9	227	107.3	1,775	103.7	221	106.8
かぶ	384	124.3	143	74.4	353	103.5	156	76.8	401	134.7	140	66.5	1,138	120.1	146	72.3
こまつ菜	14	98.2	399	67.5	11	76.2	386	66.7	13	97.1	319	71.7	38	90.1	367	68.1
しゅんぎく	52	119.3	628	73.3	48	105.7	626	68.4	42	104.4	561	78.1	142	109.9	608	72.9
サラダな	11	106.1	371	45.2	10	90.0	378	44.3	9	73.3	384	47.5	30	89.1	377	45.6
パセリ	13	164.6	651	56.8	9	90.0	793	59.8	8	85.7	770	67.7	30	110.9	724	59.9
ミニトマト	69	246.7	577	69.0	40	99.3	701	84.2	31	67.7	745	98.4	140	122.9	649	80.9
やまといも	29	109.9	575	91.9	25	81.8	567	91.7	25	88.0	557	90.8	80	92.5	566	91.6

品目 (果実)	1月下旬				2月上旬				2月中旬				1月下旬～2月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	3	87.6	1,334	141.7	3	66.3	1,423	164.7	3	66.9	1,489	127.5	9	72.4	1,414	143.4
(アールスメロン)	3	88.0	1,334	141.7	3	66.3	1,423	164.7	3	66.9	1,489	127.5	9	72.5	1,414	143.4

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えます。
0は単位に満たないもの。 - は数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料: 東京青果物情報センター速報

2 3月の見通し

野菜

関東と九州・四国の西南暖地が中心産地となる。

入荷量は、「にんじん」は徳島県産が順調に生育しており、前年を大幅に上回る予想。その他の「キャベツ類」「ねぎ」「きゅうり」など多くの品目では前年並の入荷が予想される。野菜全体では前年並の見込み。

価格は、「レタス類」「たまねぎ」など一部品目では前年を上回るが、多くの品目は不足感がなく、「にんじん」「キャベツ類」「はくさい」などを中心に前年を下回ると予想される。野菜全体では前年を下回る見込み。

果実

「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」「みかん類」の出回りが多くなる。

入荷量は、「かんきつ類」は生育が良く、引き続き出荷は前進傾向。「みかん類」は貯蔵品中心の出荷となるが、裏年の前年を上回る見込み。「いちご類」も上旬に端境ができる可能性があるが、その後3番果房の出荷がまとまり、入荷量が増える見込み。

価格は、入荷量が多い見込みの「かんきつ類」及び下位等級の発生が多い「りんご類」は、前年を下回る見込み。

果実全体では、入荷量は前年を上回り、価格は前年を下回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (県内産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	↓↓↓	↗↗	主産地は神奈川、千葉県。主力の神奈川県は4月分が前進出荷する予想。入荷量は前年及び平年並の見込み。
にんじん	↗↗	↘	↓↓↓	↓↓↓	主産地は千葉、徳島県。千葉県は出荷が前進、後続の徳島県も生育順調。入荷量は少なかつた前年をかなり上回り、平年をやや下回る見込み。
キャベツ類	↗	↗	↓↓↓	↓↓↓	主産地は愛知、千葉、神奈川県。愛知県は台風後植え直し分の出荷が増量、関東産は生育順調。入荷量は前年及び平年をやや上回る見込み。
ほうれんそう	⇒	↗↗	↘	↘↘	主産地は茨城、群馬県。降雨もあり、冷え込みも弱いため各県で生育は順調である。入荷量は多かつた前年並で、平年をかなり上回る見込み。
ねぎ	⇒	⇒	↓↓↓	↘	主産地は千葉、埼玉県。1月の干ばつの影響はその後の降雨で回復、千葉県は太物中心の出荷が見込まれる。入荷量は前年及び平年並の見込み。
きゅうり	⇒	↗↗	↗	⇒	主産地は群馬、宮崎県。群馬県は生育順調で、宮崎県は植え替え等で月前半少ない予想。入荷量は多かつた前年並で、平年をかなり上回る見込み。
なばな	↗	⇒	⇒	↘	主産地は千葉、徳島、香川県。千葉県は1月の干ばつの影響から平年並の生育に回復。、入荷量は少なかつた前年をやや上回り、平年並の見込み。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

なばな

主要産地のなばなの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	30年3月入荷量	30年3月シェア率
千葉	261 t	62.2 %
香川	51 t	12.2 %
徳島	36 t	8.6 %
高知	14 t	3.3 %

今後の競合産地の動向は?

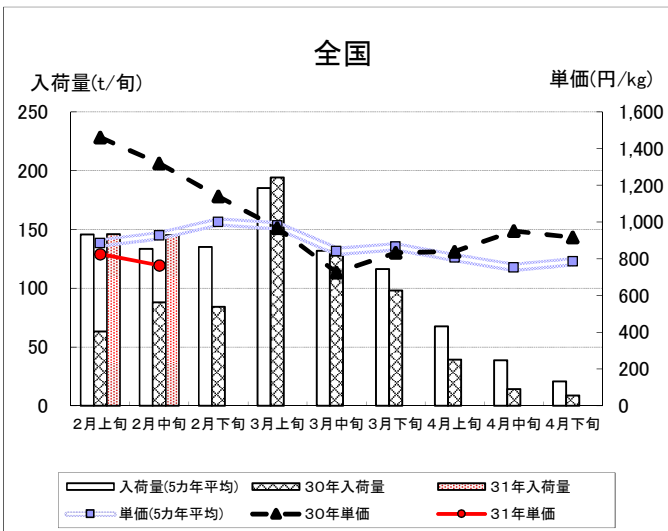
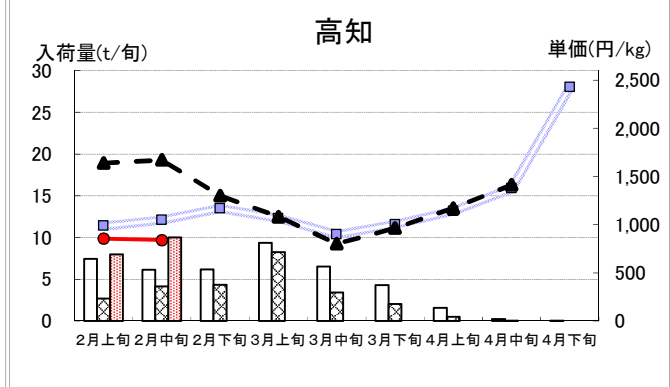
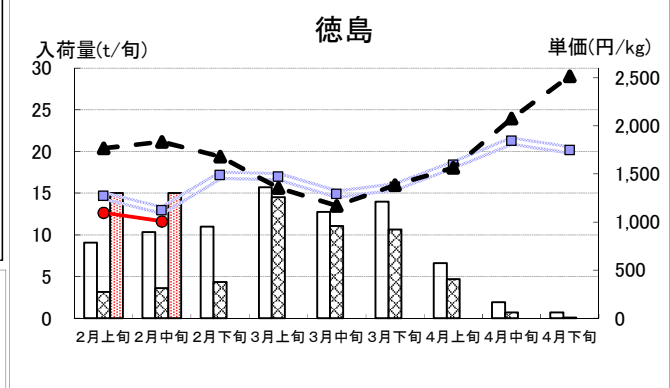
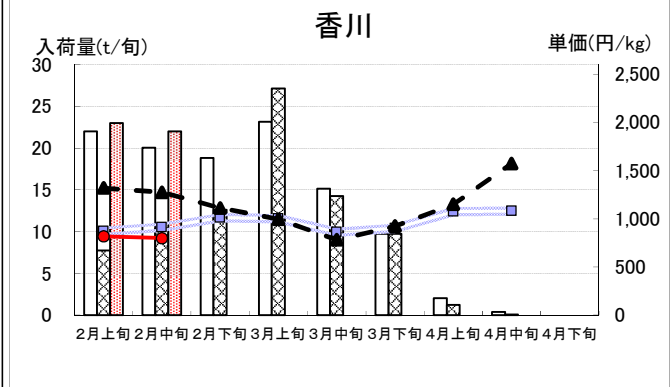
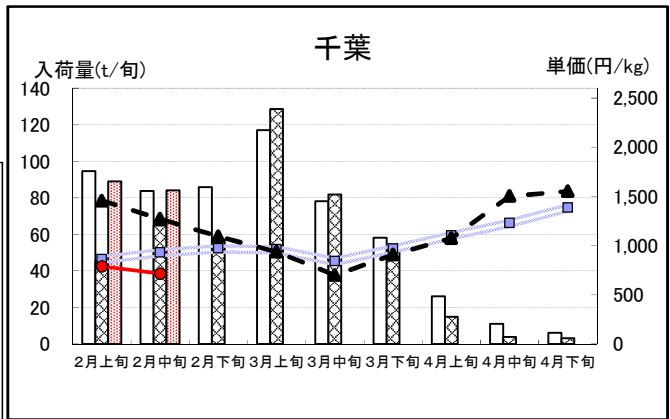
東京都中央卸売市場へのなばなの入荷は主に11月から4月までで、年明けから徐々に増量し3月のひな祭りの時期がピークとなります。平成29年度の年間県別シェアは千葉県(65.3%)、香川県(9.8%)、茨城県(9.0%)、徳島県(5.6%)と千葉県は6割以上のシェアを占めています。

出荷形態は、伝統的な束(人形巻)の他、パックや袋、バラ詰めなどがあります。量販店ではパックや袋の取扱いも増えていますが、特徴的な形状で品質に定評がある束の引合いは依然として強く、束の存在がその他の葉物野菜との差別化につながっています。競合する香川県、徳島県などの四国勢も出荷形態は複数ありますが、束出荷が維持されています。

前年度は台風被害もあり、年間の入荷量は平年の7割程度と少なく、単価は平年を大幅に上回りました。

今年度は、主産地の千葉県は年明けの低温・乾燥で生育が一時停滞していましたが、2月に入ってから適度な降雨があり、生育は回復しています。3月の入荷量は平年並、価格は平年をやや下回る見込みです。

3月入荷予測	435t(前年比103.6%、平年比100.4%)		
3月価格予測	850円(前年比98.6%、平年比93.6%)		
3月市況予測	(上旬) 強保合 ↗	(中旬) 弱保合 ↘	(下旬) 保合 ⇒



II 花き(切花)情報

2月(中旬)までの経過

大きな需要が無い時期で、業務需要中心。全国的に気温高く入荷数量は多めであった。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	生育が前進傾向で、草花類を中心に入荷が多め。全体の入荷数量は少なかった前年をかなり上回り、平年をやや上回った。
相場	前年をやや下回ったものの平年並となった。
動向	業務需要中心だが引き合い弱め。また、週末に降雪があり小売店での販売状況は厳しかった。

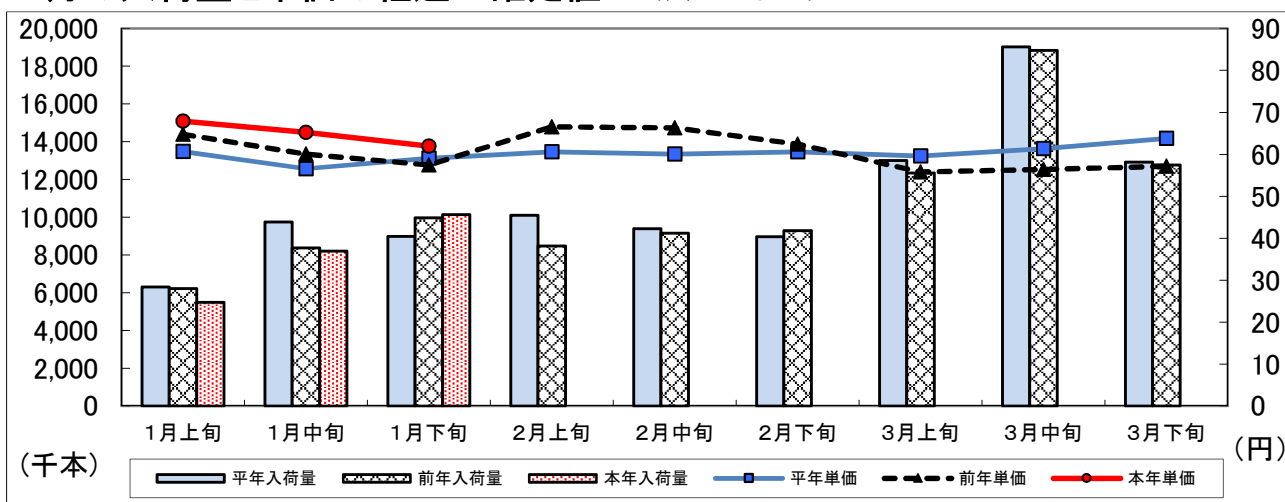
品目別経過

品目	経過	
ガーベラ	(株)大田花き	中旬から静岡県の入荷数量が徐々に増加。フラワーバレンタインで赤色系は比較的スムーズな取引となった。
ストック	F A J	千葉県が主体で、入荷数量は前年並。葬儀需要少なく苦戦した販売が続いた。
バラ	(株)大田花き	3連休のブライダル需要、バレンタイン需要で、赤や濃いピンクのスタンダードの引き合いが強かった。

3月の見通し

品目	見通し	
ガーベラ	(株)大田花き	上旬の入荷数量は、各産地平年並程度。歓送迎会の動きが始まる中旬以降は入荷数量がやや減り、上げ基調となる。
ストック	(株)世田谷花き	主に千葉県からの入荷。暖冬の影響で生育前進気味。彼岸頃までの入荷数量に不安感がある。

1月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	H31.1月				累計 (H31.1～H31.1月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	19,475	1.02	184	0.74	19,475	1.02	184	0.74
だいこん	2,206	1.10	67	0.36	2,206	1.10	67	0.36
にんじん	1,463	1.31	89	0.61	1,463	1.31	90	0.62
はくさい	2,504	1.12	45	0.37	2,504	1.12	46	0.38
キャベツ	2,919	1.06	91	0.51	2,919	1.06	92	0.52
ねぎ	866	0.93	246	0.76	866	0.93	246	0.76
トマト	623	0.89	315	0.78	623	0.89	315	0.79
きゅうり	503	1.07	435	0.96	503	1.07	436	0.96
ばれいしょ	1,186	0.89	116	0.99	1,186	0.89	116	0.99
たまねぎ	1,589	0.80	142	1.43	1,589	0.80	142	1.45
レタス	871	1.32	226	0.56	871	1.32	226	0.56
果実	4,581	1.08	384	0.89	4,581	1.08	385	0.89
みかん	1,778	1.21	265	0.77	1,778	1.21	265	0.78
かき類	47	0.58	415	1.29	47	0.58	415	1.29
グレープフルーツ	74	0.88	198	0.83	74	0.88	198	0.84
なし類	8	0.43	283	0.88	8	0.43	284	0.88
ぶどう類	25	2.75	480	0.70	25	2.75	480	0.70
いちご類	439	1.01	1,386	0.95	439	1.01	1,387	0.96
すいか類	1	0.87	333	1.08	1	0.87	334	1.09
メロン類	25	0.59	595	1.54	25	0.59	595	1.54
バナナ	350	0.91	170	1.07	350	0.91	170	1.08
りんご	620	0.91	267	1.00	620	0.91	267	1.00
その他	226	0.94	279	1.10	226	0.94	280	1.11
青果物合計	24,282	1.03	223	0.79	24,282	1.03	223	0.79

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	H31.1月				累計 (H31.1～H31.1月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	1,125	0.38	70	1.07	1,125	0.38	70	1.08
きく	334	0.34	76	1.07	334	0.34	76	1.09
バラ	37	0.24	90	1.34	37	0.24	91	1.38
カーネーション	153	0.40	50	1.11	153	0.40	51	1.13
枝物	35	0.40	103	1.05	35	0.40	103	1.05
鉢物	53	0.84	164	1.05	53	0.84	165	1.06
その他	1	1.00	19	1.58	1	1.00	19	1.58
花き合計	1,214	0.39	75	1.10	1,214	0.39	75	1.10

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

※平成30年4月1日から市川市地方卸売市場が民営化され調査対象外となった。

IV や っ ら や ば 閑 話

「売り込み」

ここ数ヶ月ずっとマスクを着けています。この冬のインフルエンザは過去と比べても、かなり流行したようですね。皆様の中にも罹った人がいるかと思いますが、私は流行に乗れずインフルエンザどころか、風邪も引くこともなく春を迎えそうです。春が近づくと花粉症には厳しい季節になっていきます。ということでインフルエンザ予防から花粉症対策へと続くこの季節、マスク無しでは生活できなくなっています。

さて、春は出会いの季節です。皆様も年の近い男女が集まりお酒を飲みながら情報交換をする会に参加した事がある方も多いかと思います。私は行ったことありませんが、友人から聞いた話によると、そこで重要なのは自分を「売り込む」ことだと言っていたので、その友人の言葉を紹介します。

まずは出かける前の準備が重要です。自分を見つめなおしてみましょう。自分の趣味や興味があがるもの、最近あった出来事など思い返しましょう【現状把握】。また今回行われる場所はどういうお店か、相手の年齢はいくつか、どういう職業の人か等情報を集めましょう【データ収集・分析】。一緒に参加する人は、普段は友人同士でも、その場に行けばライバルになるかもしれません。その人と比べて自分にどのような良さがあるか、また自分だけが持っている物は何かを考えておきましょう【ブランド化】。さて、会が始まりました。まずは自己紹介から始め、会話も盛り上げつつ、自分がどういう人か相手に知ってもらいましょう【プロモーション】。また自分のターゲットを狭めましょう。特定の人にアプローチする方がより効率的、戦略的に進められます【ターゲティング】。また自分ばかり喋っていてもよろしくありません。相手のことを知り、求めているものや理想はなにかを聞き出すことも重要です【ニーズの把握】。そして、出会いが成功しても失敗しても、反省会をしましょう。相手に求める理想が高すぎた場合は下げるべきなのかもしれません【PDCAサイクル】。あとは、目的の達成のため諦めずやり続け、どんどん自分を知ってもらう機会を増やしましょう。機会を増やせば理想の人と出会える可能性も増えます。SNSやマッチングアプリもあります。年代が高い方は、そういうものに抵抗感があるでしょうが、今やそれが普通にひろまっているので、若い人にとってはチャンス場になります【認知拡大】。

いかがでしたでしょうか。概論的な話であり、このとおoryれば全てがうまくいく、という話ではありません。なんといっても、その友人も全然うまくいっていないそうですよ（泣）。ただ、色々な視点で考え、行動し、挑戦して行けば、いつかはその友人にも春がやってくるのではないかと思います。

さて先日、「葉たまねぎ」を試食宣伝するスーパーに訪問したとき、青果の担当者から「普段5束しか売れないんですよ」と話があって、「大丈夫かな…」と不安になりました。販売促進員によって商品説明、簡単レシピによる試食を行ったところ、その日の売れた数は50束になり、店舗の方も「異常な数字」と驚いていました。葉たまねぎは出荷時期も長くはなくて、普段見る機会も少ないため認知度が低く、食べ方も良く分からないという意見が多いです。ただ「販売」するのではなく、「売り込み」を掛けることは、時に劇的な効果を生み、それを継続することも大事だと感じました。

(樺太探検隊)

V 首都圏掲示板

君津の花のトップセールスを開催

2月18日（月）、㈱大田花きにて「君津の花のトップセールス」が開催され、石井宏子君津市長が来場し、特産品のカラーを中心としたPRを行いました。

セリ前あいさつでは石井市長が、「これから最盛期を迎えるカラーのPRにまいりました。ホワイトデーに君津のカラーを送ることで大切な人に想いを伝えられます。生産者が愛情込めたカラーをよろしくお願ひします。」とPRしました。

続いて生産者を代表して君津市小糸花卉園芸組合の榎本組合長が「日頃、私共の花を可愛がっていただきありがとうございます。買参人の方々に役に立つような花をお届けします。」とあいさつし、お二方のそれぞれのあいさつ後、会場からは暖かい拍手が送られました。

また、君津市のマスコットキャラクターの「きみぴょん」も一緒にカラーをPRし、会場を盛り上げてくれました。

セリ前あいさつ後も生産者が仲卸や買参人にカラーについての意見をアンケートで収集したり、卸売会社との情報交換を行い、実需者ニーズを積極的に集めていました。参加した生産者からは「お客さんの話を聞けるのは貴重なことで、大変勉強になった。」と言う感想がありました。

また、大田市場の中央通路とショーケース内では2月15日から1週間、品種や規格毎で展示を行いました。

このような卸売市場内や消費地における、積極的なPRや実需者ニーズの把握と対応などが、千葉県産地に求められています。



左から石井市長、榎本組合長、千葉県穴澤流通販売担当部長



きみぴょんも盛り上げました



県試験場生まれのブランド果実

青果物のブランド化戦略のひとつに、産地オリジナル品種の育成がありますが、特に果実類の注目品種には各県の試験場で育成されたものが多いです。

柑橘類では愛媛県の「紅まどonna」、^{かんぺい}「甘平」、梨では鳥取県の^{しんかんせん}「新甘泉」、長野県の「南水」などが県試験場生まれの品種です。中でもイチゴは各県が育成した品種が多く、福岡県の「あまおう」、栃木県の「スカイベリー」、佐賀県の「いちごさん」、熊本県の「ゆうべに」、静岡県の「きらび香」などは量販店でブランド名を目にする機会も多いのではないのでしょうか。

ところで、果実類は食味の良さが評価の大きなポイントとなりますが、ブランド化のためには安定した生産・出荷を行い、流通関係者・小売業者等の評価を得ることが大前提となります。「幻の果実」のフレーズも魅力的ですが、手に入りやすいことも消費者にとっては大切です。また、ブランドの定着のためには、どこで買えるかなど分かりやすい情報発信を継続することも必要です。



内皮が薄く食べやすい柑橘新品種
愛媛県の「甘平」



注目の新品種 2018年デビュー佐賀県の「いちごさん」
2015年デビュー熊本県の「ゆうべに」



新品種のデビューにあわせ、品種専用サイトが作られることも最近は増えています。

ちば いちご特別サイト
'Strawberry Fields ちば'
2017年にデビューした「チーパベリー」の情報も掲載しています